

水環境を改善し、地域産業・観光の基盤である小川原湖を保全します。

●小川原湖水環境整備事業に着手

【平成 20 年度事業費：100 百万円】

小川原湖は近年、水質悪化が懸念されており、シジミの斃死やシラウオ・ワカサギの体長不良等、水質障害とみられる現象も発生しています。

このことから、地元においては水質保全対策の要望が高まるとともに、「小川原湖・高瀬川流域水環境ネットワーク」の設立など、水環境保全活動への取り組みがなされています。

このような中で、高瀬川河川事務所では、小川原湖の水質保全を目的に、平成 20 年度から「水環境整備事業」に着手することとしました。

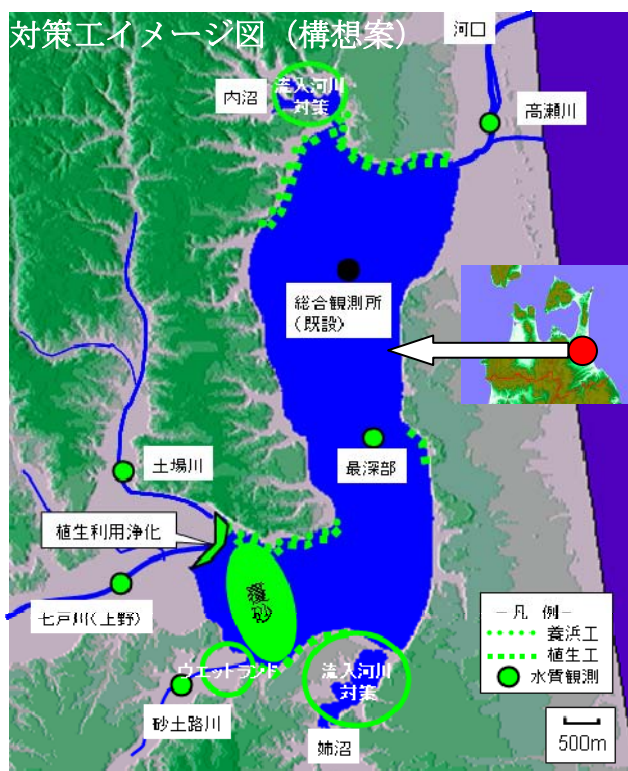
平成 20 年度は、水環境の現状調査・改善策検討を進め、シミュレーションモデルの構築を行います。



小川原湖総合観測所



水質悪化によるアオコ発生状況



※対策工の種類及び配置は今後の検討結果により変更していきます。